



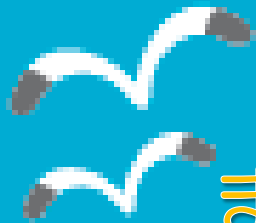
久万高原町:ゆりぼう



伊予市:ミカンまる



東温市:いのとん



四国カルストから道後、瀬戸内へ

まつやま圏域未来共創ビジョン

取組状況



砥部町:とべっち



松山市:はっぴーカバー君



松前町:マッキー

●松山圏域の将来像

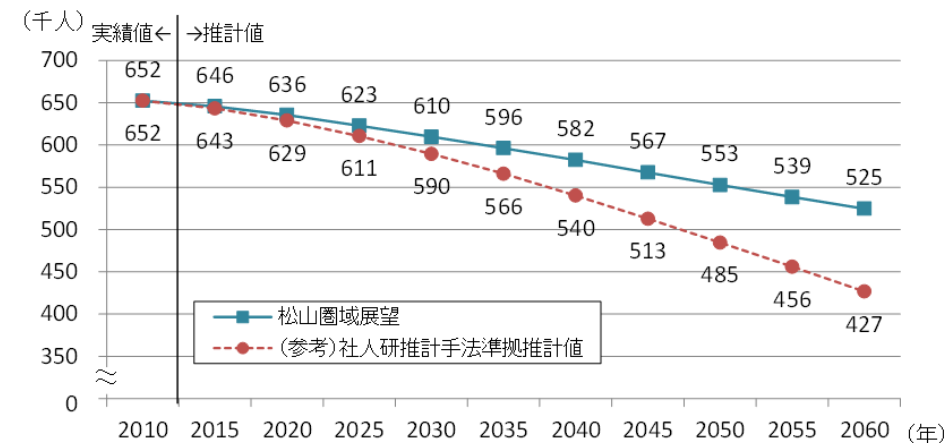
～四国カルストから道後、瀬戸内へ～

やま・まち・うみ・ひと、暮らし彩るみんなの松山圏

●人口等の将来展望

愛媛県や圏域市町の人口ビジョン・総合戦略を踏まえ、各市町での自然減抑制のほか、圏域全体として、愛媛県の人口流出を食い止めるダム機能を果たすとともに、全国から移住・定住先として選ばれる地域を目指すものとし、圏域内市町人口ビジョンでの将来展望人口の合算を松山圏域の将来展望とします。

松山圏域における人口将来展望



●人口の将来展望 (2060年)

約52.5万人

●年齢3区分別構成比の将来展望 (2060年)

- ・0～14歳：15.4%
- ・15～64歳：52.3%
- ・65歳以上（高齢化率）：32.3%



まつやま圏域未来共創ビジョン(概要版)

圏域づくりの基本方針

圏域の将来像及び人口の将来展望を見据え、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の3分野における圏域づくりの基本方針を以下のとおりとします。また、それぞれの分野における具体的な取組の効果を検証するため、分野ごとに成果指標（KPI：Key Performance Indicator）を設定し、取組の進捗を管理します。

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

基本方針	①市町の特長を生かした一体的な産業振興と企業活動支援 ②農林水産物のブランド化と6次産業化による販路拡大 ③山・街・海をつなぐ広域観光の推進
成果指標 (KPI)	・事業所数 ・従業者数 ・圏域内総生産・観光客数

(2) 高次の都市機能の集積・強化

基本方針	①安全・安心の圏域づくり ②広域的公共交通網の構築と圏域拠点の整備 ③圏域における課題解決機能の向上
成果指標 (KPI)	・広域交通拠点（JR松山駅、松山空港、松山観光港）の乗降客数

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

基本方針	①医療・介護・福祉サービスの充実 ②結婚・出産・子育て支援の充実 ③文化・スポーツ施策等を通じた圏域の活性化 ④災害対策の推進 ⑤環境保全施策の推進 ⑥暮らしたい・戻りたいと思える圏域づくり ⑦圏域内行政サービス効率化等の推進
成果指標 (KPI)	・社会移動数 ・出生率（人口千対） ・污水处理人口普及率 ・防災士数 ・暮らしやすさ満足度

分野1 圏域全体の経済成長のけん引

■基本方針

1. 市町の特長を生かした一体的な産業振興と企業活動支援
2. 農林水産物のブランド化と6次産業化による販路拡大
3. 山・街・海をつなぐ広域観光の推進

■令和元年度の主な取組

- ①平成29年度から毎年1回、6市町の中小零細企業が集まり、大手の百貨店やスーパー等へ売り込む商談会「松山圏域中小企業販路開拓市」を開催
- ②「まつやま農林水産まつり」「どてかぼちゃカーニバル」等、各市町が主催するイベントに圏域PRブースを出展
- ④「酒蔵ツーリズム」の旅行商品の造成・販売
- ⑤道後温泉別館 飛鳥乃湯泉で伝統工芸品を活用した販売イベントやワークショップの開催
- ⑥松山市・東温市・砥部町の観光地を紹介する番組の制作・放映（広島ホームテレビ）



松山圏域中小企業販路開拓市



「まつやま農林水産まつり」での6市町連携ブース



飛鳥乃湯泉中庭イベントでの砥部焼絵付け体験&即売会



ひろしまフードフェスティバルでの松山・東温・砥部観光ブース

分野2 高次の都市機能の集積・強化

■基本方針

1. 安全・安心の圏域づくり
2. 広域的公共交通網の構築と圏域拠点の整備
3. 圏域における課題解決機能の向上

■令和元年度の主な取組

- ①「中予地区広域消防相互応援協定」を見直した新しい協定の運用を平成31年4月1日に開始
 - ・他本部署所の部隊が最先着となる区域には、必ず特定の本部が対応するよう出動形態を変更
 - ・要請を待たずに行うプッシュ型の出動形態を追加
- ②令和元年7月18日にエバー航空「松山⇄台湾便」が就航
- ③伊予市にJR四国の新駅としては29年ぶりとなる南伊予駅が開業
- ④松山アーバンデザインスクールへの連携市町からの参加



南伊予駅・JR車両基地



「エバー航空」台湾便就航



中予地区消防長会合同訓練



松山アーバンデザインスクール開催

■基本方針

1. 医療・介護・福祉サービスの充実
2. 結婚・出産・子育て支援の充実
3. 文化・スポーツ施策等を通じた圏域の活性化
4. 災害対策の推進
5. 環境保全施策の推進
6. 暮らしたい・戻りたいと思える圏域づくり
7. 圏域内行政サービス効率化等の推進

■令和元年度の主な取組

- ①松山市の病児病後児保育施設への連携市町からの広域受入れ
(東温市・松前町の施設へ松山市民の広域受入れ)
- ②松山市救急ワークステーションへの連携市町職員の研修受入れ
- ③松山市主催の児童クラブ支援員研修への連携市町からの受入れ
- ④松山市が開催する地域子育て支援拠点事業者を対象とした研修や児童館イベントへの連携市町からの受入れ
- ⑤婚活イベントを各市町主催で1回ずつ計6回開催。また、未婚者の親が参加する婚活交流会を2回、松山市で開催
- ⑥各市町立図書館の利用対象者を松山圏域に拡大
- ⑦文化施設の相互出張展示
 - ・「坂村真民詩墨展」を坂の上の雲ミュージアムで開催
(坂村真民記念館館長講演)
 - ・伊予市立図書館、久万美術館、歴史民俗資料館で坂の上の雲ミュージアムの企画展を開催
- ⑧愛媛FC「松山広域デー」、愛媛MP「中予広域の日」による集客支援
- ⑨「まつやま環境フェア」での連携市町の取組紹介ブース出展
- ⑩松山圏域連携浄化槽普及促進協議会」を結成し、合同での啓発イベント「アクア博士体験教室」をエミフルMASAKIで開催
- ⑪平成31年4月1日から松山市上野団地から排出される汚水を砥部町の公共下水道で処理開始
- ⑫「まつやま圏域 移住＆お仕事相談会」を東京で開催
- ⑬要介護・要支援状態の患者についての圏域内での統一した入退院ルールを令和元年5月に作成(中予保健所主催会議)
- ⑭重信川流域3市2町で作る連絡会を設立。地下水調査の報告書を令和元年5月に公開



環境フェア
(アイテムえひめ)



坂の上の雲ミュージアム出張展示
(久万高原町・久万美術館)



秋山真之ポスター・パネル展
(伊予市立図書館)



愛媛FC「松山広域デー」
(ニンジニアスタジアム)



移住＆お仕事相談会
(東京都 移住・交流情報センター)



アクア博士体験教室
(エミフルMASAKI)